

授業科目名	グローバルリーダー概論 (Outline of the Global leadership role)		
対象学年	1年生	単位	2単位
科目責任者	たなか じゅんこ 田中 純子	所属	疫学・疾病制御学
授業方法	講義、ディスカッション、学生の発表、ワークショップ		
概要	幅広い専門分野でグローバルリーダーとして活躍する講師陣からグローバルリーダーの現状と課題について学ぶ。グローバル社会においてリーダーとして活躍するために必要な教養、国際的視野を身につける。学生のグループワークでは国際協力の現場におけるさまざまな課題を設定して議論し、解決案を提案する力を育成する。		
到達目標	<p>【一般目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グローバル社会において求められているリーダーとは何かを学ぶ 2. 医学・医療以外の分野におけるグローバルリーダーから学ぶことで、国際社会におけるリーダーとしての役割の共通性についての認識を深める 3. 国際的課題を理解し、国際協力においてリーダー的役割を担う医師を養成する <p>【行動目標】</p> <p>保健、医療に関する国際的課題を理解し、説明できる。 日本の特徴を理解し、国際社会への貢献の意義を理解している。 医療に関わる国際協力の重要性を理解し、仕組みを説明できる。 世界の保健・医療問題（母子保健、感染症、非感染性疾患(non-communicable diseases <NCD>）、UHC (Universal Health Coverage)、保健システム（医療制度）、保健関連SDG (Sustainable Development Goals)) を概説できる。</p> <p>国際保健・医療協力（国際連合(United Nations <UN>）、世界保健機関(World Health Organization <WHO>）、国際労働機関(International Labour Organization <ILO>）、国連合同エイズ計画(The Joint United Nations Programme on HIV/AIDS <UNAIDS>）、世界エイズ・結核・マラリア対策基金(The Global Fund to Fight AIDS, Tuberculosis and Malaria <GF>）、GAVI アライアンス(The Global Alliance for Vaccines and Immunization <GAVI>）、国際協力機構(Japan International Cooperation Agency <JICA>）、政府開発援助(Official Development Assistance <ODA>）、非政府組織(Non-Governmental Organization <NGO>)) を列挙し、概説できる。</p> <p>国際保健・医療協力の現場における文化的な摩擦について、文脈に応じた課題を設定して、解決案を提案できる。</p>		
講義日程	<p>◆越智光夫氏（広島大学学長） ◆黒川清氏（東京大学名誉教授 政策研究大学院大学名誉教授） ◆藤原康弘氏（独立行政法人医薬品医療機器総合機構理事長） ◆長野裕子氏（文部科学省 サイバーセキュリティ・政策立案総括審議官） ◆吉田和弘氏（岐阜大学長） ◆宮園司史氏（環太平洋大学学長補佐 兼 現代経営学科教授 元広島県警本部長） ◆堀家春野氏（NHK国際放送局ワールドニュース部 ニュースデスク） ◆西浦みどり氏（株式会社アマデウス インコーポレイテッド 代表取締役社長）</p> <p style="text-align: right;">他</p> <p>講義日程は未定、後日お知らせします。</p>		

評価項目	到達目標の達成度 (基本的理解と知識の応用)
評価法	各講義ごとの課題レポート(ワークショップでの発表を含む)、および講義の受講態度等により総合的に判断する。なお、講義中の積極的な質疑や姿勢などを重視する。出席の取り扱いについては医学部医学科のルールに従うものとする。
履修上の注意 アドバイス	自発的意見の発言を求める。
推奨参考書	参考書などは授業の際に提示する。